

文化庁 伝統文化親子教室事業【地域展開型】の現状と問題点

講師等の活動の場を維持する対策として、平成30（2018年度）に「伝統文化親子教室事業（地域展開型）」が新設され、令和3（2021年度）には、申請限度額が20倍の3,000万円に引き上げられた経緯があります。

この制度は地方公共団体が事業申請と事業額の遂行管理を行うもので、地方公共団体の理解と講師等の連携が必要になるので、当団体は平成31（2019年度）に事業申請書関係一式を作成し、長崎市の文化振興課、教育委員会、秘書課等と交渉しましたが、業務を増やしたくない等の市側の理由で断念した経緯があります。

令和5（2023年度）から法人格を有する団体も事業申請できることになりました。（地方公共団体が共催、又は後援するという条件をつけられています。）また、1事業の申請上限額が1,500万円に減額されましたが、広域的或いは多様な分野や場所等で大規模に実施する事業の場合は4,000万円になりました。この後、令和6（2024年度）からは申請上限額が減額され現在の500万円になっています。

以下は、令和2（2020年度）から現在までの配分状況等です。採択配分に充てられた文化庁予算は、現在までに370,238千円（24倍）増えていると見られます。また、最近2年間で申請限度額5,000千円と同額の採択額があった事業は76件、4,900千円以上は14件です。これに対し、当団体が取り組む教室実施型（生徒50人以上）は、予算不足により500千円から442千円、372千円と年々圧縮されています。

また、近年は1日又は2日間でやる囲碁の事業があります。取組内容を調べると多数のプロ棋士等の参加がありますので、取組には謝礼・旅費等多額の支出が掛かっていると思われます。1年間を通してやる教室実施型との取り扱いの差が著しいと思います。皆様は文化庁の取り扱いの差をどのように思われますか。

令和7（2025年度） 申請限度額 5,000千円		
採択件数 112件（うち法人格団体 98件） 採択配分額 386,268千円 平均 約3,448千円		
採択額の状況 5,000千円 42件、4,900千円以上 7件、4,800千円以上 2件 500千円以下の小額配分2件 123千円、214千円		
囲碁関係採択 宮城県1件 東京都2件 愛知県1件 香川県2件		
『一力 遼杯仙台囲碁フェスティバル』 一力 遼杯仙台囲碁フェスティバル実行委員会主催	採択額	2,396千円
『三鷹市小学生囲碁大会』 三鷹市小学生囲碁大会実行委員会主催	採択額	1,324千円
『三鷹囲碁将棋フェスタ』 特定非営利活動法人洪道場囲碁普及会主催	採択額	1,742千円
『IGOGeeK囲碁フェスティバル2025』 一般社団法人IGOGeeK主催	採択額	5,000千円
『2025香川囲碁フェスティバル』 特定非営利活動法人香川県伝統文化承継保存協会	採択額	5,000千円
令和6（2024年度） 申請限度額 5,000千円		
採択件数 83件（うち法人格団体 66件） 採択配分額 293,104千円 平均 約3,531千円		
採択額の状況 5,000千円 34件、4,900千円以上 7件、4,800千円以上 1件 500千円以下の小額配分2件 117千円、135千円		
囲碁関係採択 愛知県1件		
『2024香川囲碁フェスティバル』 一般社団法人IGOGeeK主催	採択額	4,372千円
令和5（2023年度） 申請限度額 15,000千円		
採択件数 44件（うち法人格団体 19件） 採択配分額 158,947千円 平均 約3,612千円		
採択額の状況 10,000千円超 6件、9,000千円超 1件、7,000千円以上 3件 500千円以下の小額配分2件 117千円、135千円		
囲碁関係採択 東京都1件 香川県1件		
『三鷹市小学生囲碁大会』 三鷹市小学生囲碁大会実行委員会主催	採択額	858千円
『坂出囲碁フェスティバル』 坂出囲碁フェスティバル実行委員会主催	採択額	6,985千円
令和4（2022年度） 申請限度額 30,000千円 自治体のみ申請可		
採択件数 22件 採択配分額 80,443千円 平均 約3,656千円		
配分額の状況 最高 29,342千円 次 22,369千円 最低 50千円 500千円以下の小額配分 6件		
令和3（2021年度） 申請限度額 30,000千円 自治体のみ申請可		
採択件数 30件 採択配分額 101,541千円 平均 約3,387千円		
配分額の状況 最高 20,000千円 次 11,000千円 最低 205千円 500千円以下の小額配分 4件		
令和2（2020年度） 申請限度額 1,500千円 自治体のみ申請可		
採択件数 17件 採択配分額 16,030,004円 平均 約943千円		
配分額の状況 1,500千円 4件、1,400千円以上 2件、1,300千円以上 2件 500千円以下の小額配分4件 157,600円、210,000円、315,000円、382,710円		

（参 考）以下は、昨年度に文化庁が行った運営者向けアンケートで当団体が回答した内容です。

Q24. 伝統文化親子教室に携わる中で、どのような改善や支援が必要だと思いますか。

(自由記載)

地域展開型の問題点

文化庁は平成15(2003年度)に「伝統文化こども教室事業」を開始。事業は現在「伝統文化親子教室事業(教室実施型)」の名称で踏襲されていますが、生徒数10名などの申請要件があり、長崎県のこども囲碁教室の大半が生徒数10名を維持できず申請を断念した経緯があります。

文化庁は講師等の活動の場を維持する対策として、平成30(2018年)に「伝統文化親子教室事業(地域展開型)」を新設。令和3年度から申請限度額がこれまでの20倍の3,000万円に引き上げられました。この制度は地方公共団体が事業申請と事業額の遂行管理を行うもので、地方公共団体の理解と講師等の連携が必要になります。

令和5(2023年度)から1事業の申請上限額が1,500万円に減額されましたが、広域的或いは多様な分野や場所等で大規模に実施する事業の場合4,000万円になっています。令和6(2024年度)は更に減額され500万円になっています。また、令和5(2023年度)から法人格を持つ団体が申請できるようになっていますが、地方公共団体が共催、又は後援するという条件をつけられています。

囲碁関係では以下の2件が「地域展開型」事業として実行されています。

令和5(2023年度)

『坂出囲碁フェスティバル』 坂出囲碁フェスティバル実行委員会主催 事業額 6,985千円

この事業は10月20日～22日に亘り開催。基盤になった取り組みが『津島寿一杯囲碁まつり』(本年度に第40回記念囲碁まつり開催)です。(津島寿一氏は元日本棋院総裁並びに理事長)取り組みには高尾紳路九段以下12名の棋士が指導碁に訪れ、『第42期女流本因坊戦』第三局(藤沢里菜女流本因坊対上野梨沙二段)の公開対局も行われています。

令和6(2024年度)

『香川囲碁フェスティバル2024』 一般社団法人IGO GeeK主催 事業額 4,372千円

この事業は11月23日の1日間の開催で山田規三生九段以下10名の棋士と大関稔トッパアマ以下5名のインストラクターで指導碁などの取り組みが行われています。

何れもこども対象の取り組みではありますが、大人も参加できるプログラムになっています。このために多くの棋士等が必要になり、事業費の大半が棋士等への謝礼や旅費交通費に使われたと推測します。

当団体も令和3(2021年度)から『長崎ジュニア囲碁フェスタ』を毎年開催し、ジュニア世代の棋士4名が熊本、福岡、佐賀、長崎のこども達と交流する企画を組み入れています。棋士への謝礼と旅費交通費は所要経費の中で7割程になっています。

地域展開型は、こども達の体験機会を拡充し、併せて地域文化・地域人材の掘り起こすことを目的とし、講師等の活動の場を維持する対策として設けられています。つまり、地元指導者の採用が中心でなければならないと思います。また、事業はこどもだけのためにあるべきです。

こどもへの囲碁普及活動には資金が必要です。小・中学生の場合は高校生と異なり全国大会出場者の旅費交通費個人負担が大きく、県大会で優勝しても保護者の旅費交通費も掛かるので金銭的に余裕がない家庭では出場させられないことがあります。また、『文部科学大臣杯小・中学校囲碁団体戦』は協賛する団体が得られないのか5年間中断したままです。

報償費について

かつて、平成24(2012年度)から団体の代表や役員には報償費を支払っても補助対象から除外されました。令和6(2024年度)は外部指導者5,200円、内部指導者1,210円が時給単価ですが、当団体では内部も外部も時給単価は1,000円にしています。理由は事業予算が足りないからです。

時給5,200円を採用できる団体は取組回数や外部講師人数が少ない団体だと思います。

次に、協力謝金ですが、当団体の場合、写真撮影はホームページ更新や生徒募集ポスター作成などの広報活動と事業実績報告のために行ないます。また、年間120回程度開催する公民館等での会場設営・後片付け、囲碁用具運搬も代表自らが行うしかありません。教室外では教室自作のテキストや問題プリントの作成、添削も代表が行っています。また、年間2回囲碁大会を開催していますが、会場設営・後片付け、大会参加者の対戦結果管理などの謝金も代表負担です。

更に言えば、事業予算が足りないので、報償費と旅費交通費以外の支出は全て代表負担です。